

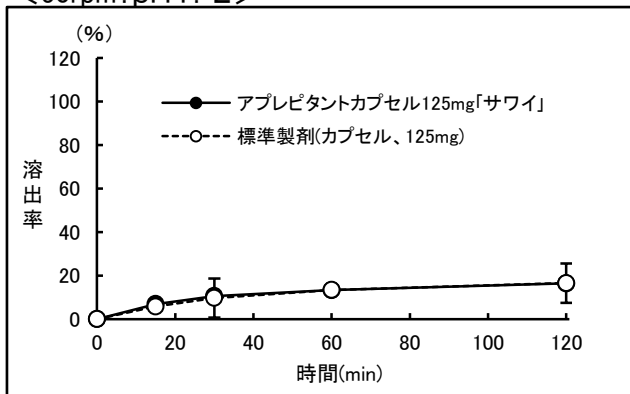
## アプレピタントカプセル125mg「サワイ」

通知等	「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」: 平成24年2月29日 薬食審査発0229第10号	
試験条件	パドル法	50rpm(pH1.2、4.0、6.8、水) 50rpm(ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加: pH1.2、4.0、6.8) 100rpm(ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加: pH4.0)
試験回数	12ベッセル	
試験製剤	アプレピタントカプセル125mg「サワイ」	
標準製剤	イメンドカプセル125mg	
結果及び考察	<p>&lt;50rpm: pH1.2&gt; 標準製剤が規定された試験時間(120分)における平均溶出率の1/2の平均溶出率を示す時点(30分)及び規定された試験時間(120分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±9%の範囲にあった。</p> <p>&lt;50rpm: pH4.0&gt; 規定された試験時間(360分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±9%の範囲にあった。</p> <p>&lt;50rpm: pH6.8&gt; 規定された試験時間(360分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±9%の範囲にあった。</p> <p>&lt;50rpm: 水&gt; 規定された試験時間(360分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±9%の範囲にあった。</p> <p>&lt;50rpm: pH1.2ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加&gt; 標準製剤が規定された試験時間(120分)における平均溶出率の1/2の平均溶出率を示す時点(30分)及び規定された試験時間(120分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±12%の範囲にあった。</p> <p>&lt;50rpm: pH4.0ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加&gt; 標準製剤の平均溶出率が40%(30分)及び85%(240分)付近の2時点において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。</p> <p>&lt;50rpm: pH6.8ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加&gt; f2関数の値が42以上であった。</p> <p>&lt;100rpm: pH4.0ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加&gt; 15分において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。</p> <p>以上の結果より、両製剤の溶出挙動は類似していると判断した。</p>	

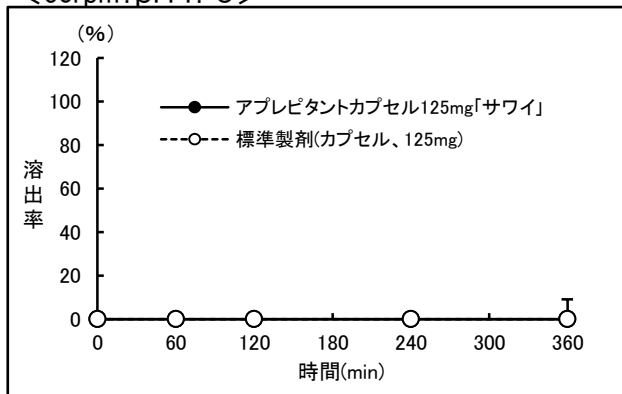
# アプレピタントカプセル125mg「サワイ」

(溶出曲線)

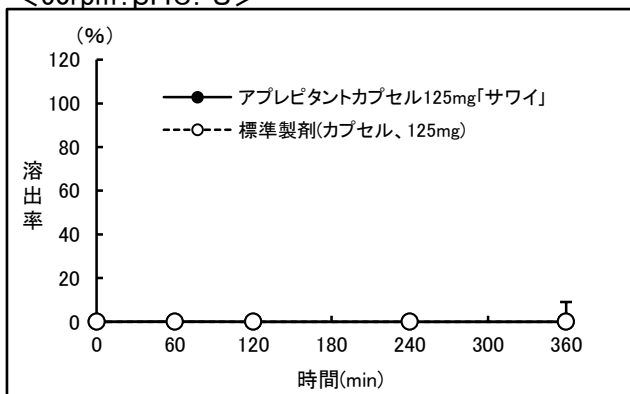
<50rpm: pH1. 2>



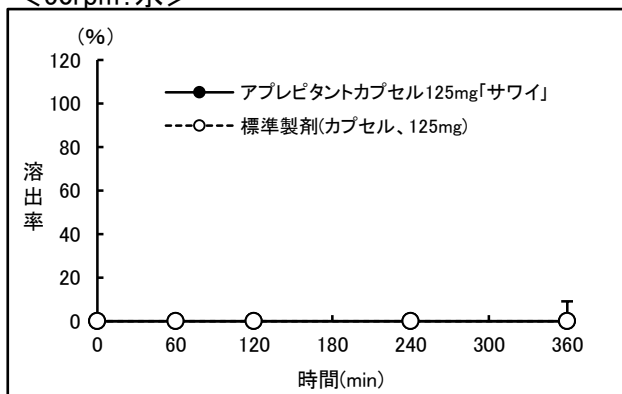
<50rpm: pH4. 0>



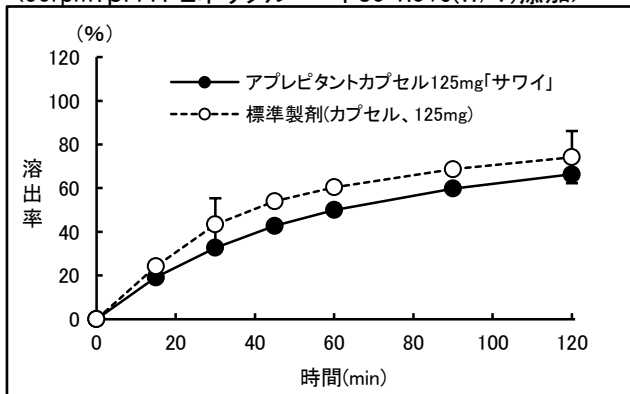
<50rpm: pH6. 8>



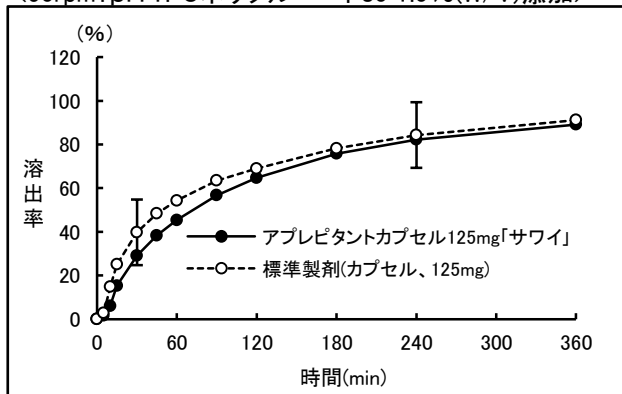
<50rpm: 水>



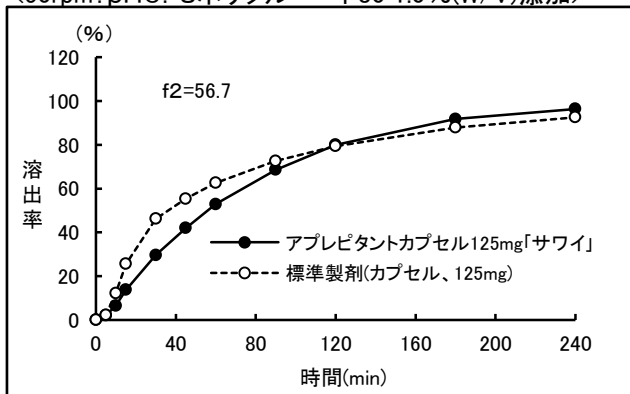
<50rpm: pH1. 2ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加>



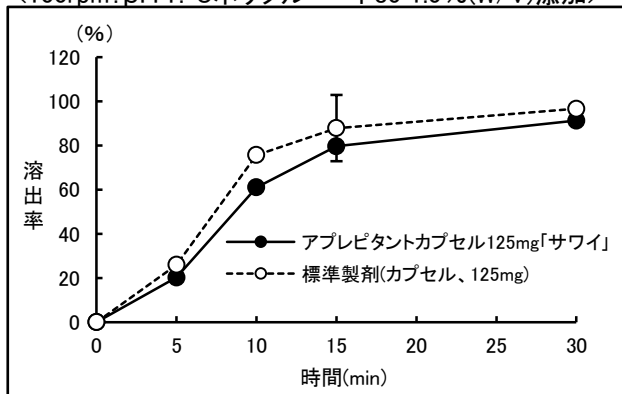
<50rpm: pH4. 0ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加>



<50rpm: pH6. 8ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加>



<100rpm: pH4. 0ポリソルベート80 1.0%(W/V)添加>



( ): 判定基準の適合範囲